

R5年度 ごみ調査 報告

かがやき・スター学年

目次

1. きっかけ
2. 調べ方
3. 種類ごと
4. 結果・重さ
5. まとめ
6. 考察
7. これから
8. 地域の方へ

きっかけ

昨年、ごみ拾いをしたら2年前、私たちがデザインを考えた看板の効果があったのか、ごみが減っていた。

そのため、今年も看板の効果があるのかを調べるため、ごみの量を比べようと思った。

調べ方

1、2年前は県道・国道沿いにごみが多く捨てられていた。そこで、今年も同じ道のごみを拾い、昨年のごみの重さと比較し、減っているかを調べた。

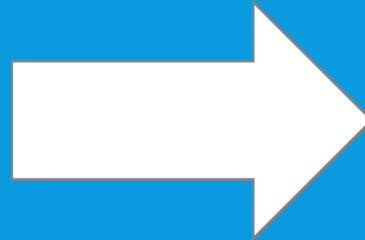
ほかに、捨てられているごみが多いという意見があった門伝方面のごみ拾いもした。(昨年度との重さには含めない)

ペットボトル(県道・国道)

120g



152g



昨年は6本で120g→今年も6本で152g
本数は同じだが32g増えていて、この重さの変化から
ペットボトルのごみは増えているといえる。

ペットボトル(門伝)

355g



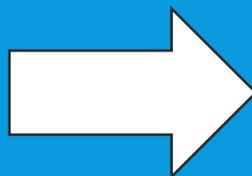
ペットボトルは、10本あり
重さは355gだった。主に草むらに多く捨てられていた。

ビン・カン(県道・国道)

270g



116g



昨年は270g→今年は116g
昨年から154g減っていて、この重さの変化から
ビン・カンのごみは大きく減っているといえる。

ビン・カン(門伝)

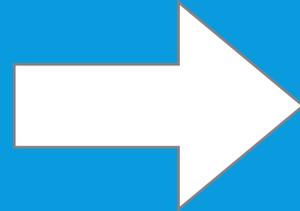
1 2 7 0 g



昨年は重さをはかっていないが、今年の門伝に落ちていた
ビン・カンのごみの重さは1 2 7 0gだった。
これまで拾っていない分、県道・国道よりも多かった。

燃えるごみ(県道・国道)

110g



400g



去年は110gで、今年は400gだった。
この結果から今年は、昨年より290g増えていることが分かる。
このことから昨年よりも燃えるごみは増えていた。

燃えるごみ(門伝)

400g



燃えるごみの量は、400gだった。県道・国道も400gだった。

雑貨ごみ(県道・国道)

110g



28g



昨年の雑貨ごみの合計の重さは110gだった。今年の合計は、28gだったため、大幅に雑貨ごみは減っていることが分かる。

雑貨ごみ(門伝)

190g



門伝の雑貨ごみの重さは190gだった。
ごみの大きさは細かいものが多く見られた。

プラスチック(県道・国道)

200g



58g



昨年は200g→今年は58g

昨年から142g減っていて、このことからプラスチックは大きく減っていることがわかる。

プラスチック(門伝)

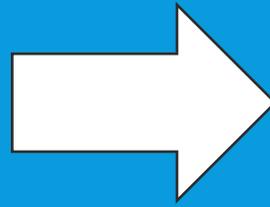
204g



プラスチックは、204gで、3年間ごみ拾いをしていた。
県道・国道(58g)より146gも多かった。

せともの(県道・国道)

30g



15g



去年は30g→今年は15g昨年から15g減った。
このことから、せともののごみは減っているといえる。

せともの(門伝)

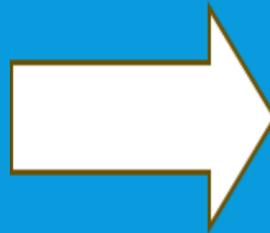
131g



今年拾った門伝のせともののごみは131gだった。
県道・国道と比べ、せともののごみは多かった。

布類（県道・国道）

30g



なし

去年は、30gだったが今年も布類がなかった。

布類（門伝）

259g



門伝は259gで県道・国道はごみがなかったため
県道・国道よりごみの量が多いことが分かった。

タバコ (県道・国道)

100g



38g



去年は100gで、今年は38gだった。昨年と比べて重さが62g減っていた。

タバコ (門伝)

8g



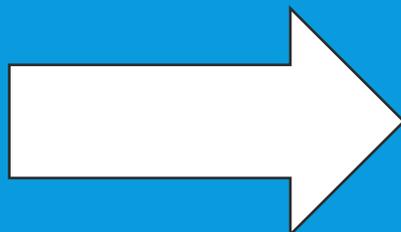
今年は、8gだった。県道・国道の38gと比べると30gも少ないことが分かる。

ライター・電池(県道・国道)

50g



18g



昨年は3本で50gだったが今年は1本で18gになっていて、電池はなくなっていた。

そのためライターと電池は減っている。

ライター・電池(門伝)

44g



重さは44gだった。県道・国道は18gで、26g多かった。

結果 重さ (県道・国道)

昨年に引き続き、県道・国道沿いのごみ拾いを行った。県道・国道沿いのごみは、昨年も拾っているためごみの量が少ない。

ペットボトル	152グラム
ビン・カン	116グラム
燃えるごみ	400グラム
雑貨	28グラム
プラスチック	58グラム
タバコ	38グラム
ライター・電池	18グラム
その他	0グラム
せともの	15グラム
布	0グラム
合計	825グラム
(昨年合計)	1070グラム)

<県道・国道沿いのごみの量(g)>

種類	2022年	2023年	比較
ペットボトル	120 g	152 g	+32
ビン・カン	270 g	116 g	-154
燃えるゴミ	110 g	400 g	+290
ざっか	110 g	28 g	-82
プラスチック	200 g	58 g	-142
タバコ	100 g	38 g	-62
ライター・電池	50 g	18 g	-32
せともの	30 g	15 g	-15
布	30 g	0 g	-30
その他	50 g	0 g	-50
合計	1070 g	825 g	-245 ²⁴

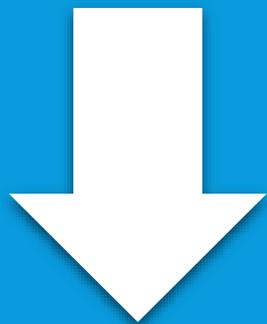
結果 重さ(門伝)

門伝ルートは、一度も
ごみ拾いをしていないの
で、県道・国道ルートに
比べてごみの量が多かっ
た。

ペットボトル	3 5 5グラム
ビン・カン	1 2 7 0グラ
燃えるごみ	4 0 0グラム
雑貨	1 9 0グラム
プラスチック	2 0 4グラム
タバコ	8グラム
ライター・電池	4 4グラム
せともの	1 3 1グラム
布類	2 5 9グラム
合計	2 8 6 1グラ

まとめ

ごみの重さを比べた結果ごみは減ってた。



昨年のごみの重さは1070gだった。
今年は、825gで、昨年の重さと比較すると、245g減っていた。

まとめ

燃えるごみが昨年に比べて大きく増えている。

増えている理由

1. 看板を立ててから時間がたつてしまい効果が薄れた。
2. ポイ捨てを注意する看板のことを忘れている。
3. ポイ捨てを注意する看板に気づいていない。

まとめ

来年は、もっときれいな
西山形にしたいので、これ
からもごみ調査を続けてい
きたいと思う。

西山形地区の皆さんへ

西山形のごみを減らすため、何かできることはないかと考えています。

良いご意見がありましたらお聞かせください。